

The Omachi Chamber of Commerce & Industry

会報

おおまち



vol. 201 2022.1

大町商工会議所

〒398-0002 長野県大町市大町2511-3
TEL:0261-22-1890 FAX:0261-23-3735
URL:<https://www.occi.jp/>

八坂支所

〒399-7301 長野県大町市八坂1108-1



新年あけましておめでとうございませう。

2022年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が世界中で蔓延し、国内においてもお盆シーズンを挟んだ第五波の感染拡大期には、一日当たりの新規感染者数が2万5千人を上回る日が続くなど、その脅威に国中が混乱し、地域経済はもとより国内経済全体に大きな影響が及びました。



明けましておめでとうございませう。

輝かしい令和4年の年頭に当たり、会員皆様のご多幸とご健勝を心よりお祈り申し上げますとともに、日頃から市政にお寄せいただいたお祈り温かいご支援ご協力を深く申し上げます。市では、第5次総合計画にお

年頭のごあいさつ

大町商工会議所会頭 坂中 正男

幸いなことに10月以降、国内での新規感染者数が激減し、北アルプス国際芸術祭やアルプスマラソンが開催されたことで、徐々にではありますが、地域の活気が蘇りつつあると感じることができました。

とはいえ、新型コロナウイルス感染症が残した地域経済への影響は計り知れず、この地域の特徴でもありません。観光産業をはじめ、飲食業等にも甚大な影響が生じております。この非常に厳しい状況乗り越えるため、

大町商工会議所では会員事業所に向け、国や県、さらには市の経営支援策等の情報をつぶさに提供するとともに、相談などを通じて個々の経営に寄り添ってまいりました。

また、年末年始を前に一昨年に引き続き行われたプレミアム付商品券事業におきましては、新たな事業所を含め、商品券利用対象事業所を広く募集いたしましたほか、商品券の販売や使用済み商品券の換金業務を担わせていただき、市内での消費喚

起に努めてまいりました。

このように会議所として地域経済の活性化に寄与できる事業には率先して取り組んでまいりましたが、一日も早く、従前の穏やかな日常への復帰を願わずにはいられません。

本年は、これまでも増して会議所の取り組みを強化し、後継者への事業継承や新たな創業に向けたお手伝い、従業員の働き方改革への対応をはじめ、様々な情報提供の場としてのセミナーなどを開催いたしますほか、いよいよ具現化してまいりました高規格道路松本糸魚川連絡道路の整備促進を精力的に訴

え、この地域の輝かしい未来を望み、力強く歩みを進めてまいります。

新たな年は寅年であり、古来より、類まれなる精神力で困難を乗り越える象徴として崇められた干支となります。私もこの虎にあやかり、昨今の厳しい状況に屈することなく、困難を糧に新たな時代を切り開く覚悟であります。

結びに、会員事業所の皆様にとりましても穏やかで輝かしい年となりますことを祈念申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。

新年のごあいさつ

大町市長 牛越 徹

いて、「まちづくりの原点はひとつくり」との認識のもと、産業分野では、「活力あふれる産業と地域の魅力を活かしたにぎわいのあるまち」を目指し、中小企業や商業、商店街の振興など、地域経済の再生に力を尽しております。

新型コロナウイルス感染症により、市内でも観光業や飲食店

等に多大な影響が及んでおり、商工会議所におかれましては、事業者の支援と消費拡大のため、地域商品券「がんばろう！大町応援券」の販売をはじめ、国・県の給付金等の相談や申請窓口

ほか、荷ぐるま市やえびす講等の開催により市街地の誘客と賑いの創出にご尽力いただきました。

また、昨年、創立30周年を迎えた青年部におかれましては、将来、地域社会と産業の発展のための礎となり、地域活性化の中心となって担われますことをご期待申し上げます。

さて、昨年10月2日からの51日間、北アルプス国際芸術祭2020-2021が開催され、3万3千人を超える大勢のお客様が来場されました。開幕直前に、コロナ感染症も全国的に落ち着き、感染対策を徹底すると

ともに、臨機応変に対応する態勢の下で、無事終了することができました。また、商業や飲食、観光などビジネス分野への積極的なご参画や、作品の鑑賞、来訪者との交流を通じて、地域づくりや市内経済の再生に繋がる機会になったものと、会員の皆様方に心より感謝申し上げます。結びに、コロナを克服し、会員の皆様の笑顔が輝き、明るく穏やかな年になりますようご祈念申し上げます。



年頭所感

～地域とともに、未来を創る～

日本商工会議所会頭 三村 明夫

明けましておめでとございます。2022年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

昨秋以降、国内では新型コロナウイルス新規感染者数が著しく減少し、本格的な日常生活回復に向けた動きが加速化する中で新年を迎えられたことを皆さまと共に喜びたいと思います。

海外での感染再拡大などもあり、先行きの見通しは予断を許さないものの、商工会議所は、本年を感染防止と社会経済活動をより高い次元で両立させる年と位置付け、地域経済ならびにそれを支える事業者の皆さまの発展のため、引き続き全力を尽くしてまいります。

さて、コロナ禍で急激に落ち込んだ経済もようやく回復基調に転じましたが、依然力強さを欠き、業種や規模により回復度合いが異なる「K字型回復」の状況が続いています。国民全体を覆う閉塞感を真に打開するためにも、昨年政府が決定した「新たな経済対策」の着実な実行はもとより、国民が日本の将来に

ついて明るい希望を抱けるような、新たな成長と発展への道筋を明確に示す必要があります。

第2次岸田内閣の発足以降、政府は「新しい資本主義」を掲げ、「成長と分配の好循環」「コロナ後の新しい社会の開拓」に向けて議論を重ねてきました。私はコロナ禍を通じて、「強く豊かな国でなければ有事の際に国民を守ることができない」と改めて認識しましたが、日本を危機に對するレジリエンスを備えた強い豊かな国にするためには、コロナ禍で明らかになった社会課題の解決と経済成長を車の両輪として同時に実現することが必要です。

少子高齢化に向かう人口動態等、様々な構造的課題を抱えるわが国が、社会課題を解決すると同時に経済成長を図るためには、一国の豊かさを示す総合的な指標である「1人当たりGDP」の引き上げを国全体の目標として掲げ、あらゆる分野での生産性向上と潜在成長率の底上げを図る必要があります。特に、雇用の約7割を占める中小企業

の生産性を引き上げることが、ひいてはわが国全体の生産性の向上につながる重要な課題です。

他にも、経済・医療安全保障、成長を支える基盤である人材育成や科学技術研究への投資、デジタル化の推進、「S+3E」の原則を踏まえたバランスの取れたエネルギー政策と技術革新等が不可欠です。通商面では、TPPやRCEPの成果を踏まえ、同じ考えを持つ国々との連携を深めつつ、引き続き日本が自由貿易体制推進において主導的な役割を果たすべきです。

こうした課題認識を踏まえ、われわれ商工会議所は本年、特に以下3点について重点的な取り組みを実行してまいります。

第一は「デジタル活用による中小企業の生産性向上」です。これまでも幾多の困難を乗り越えてきた日本の中小企業は、様々な変化に柔軟かつ迅速に対応できる潜在的な変革力を有しています。中小企業経営へのデジタル活用は、生き残りをはけた自己変革の有力な手段であり、コロナ禍で加速したデジタル化

の流れを、業務効率化に留まらず、越境EC等を通じた販路拡大、さらには業態転換などのビジネス変革にまで広げる経営力向上の柱として強力に支援してまいります。

第二は「事業再構築、取引適正化等を通じた付加価値の向上」です。商工会議所による伴走型の経営相談体制の強化により、事業承継や事業の再生・再構築を後押しし、経営の効率化や付加価値創出力の向上を強力に支援してまいります。また、大企業と中小企業で構成されるサプライチェーン全体で、創出した付加価値やコストをフェアに分かち合う取引適正化も不可欠です。登録企業が4千社を超えた「パートナーシップ構築宣言」は、官民連携でこれを実現するための有力なプラットフォームであり、今後は宣言の実効性をより高め、中小企業の付加価値向上、ひいては日本全体の成長力の底上げに寄与してまいります。

第三は「地域ぐるみの地方創生の推進」です。東京一極集中と言われますが、実際には一次産業の成長産業化、インフラ整備を通じた製造業の集積、インバウンド需要の取り込みなどを

進めてきた地方圏の方が、東京圏よりも高い経済成長率を実現しております。コロナ禍を契機としたさらなる地方分散化の動きもみられる中、政府の「デジタル田園都市国家構想」も踏まえ、こうしたモメンタムを地方創生の加速化につなげていくことは、レジリエントな日本の国土形成のためにも不可欠です。商工会議所は、地域総合経済団体として地域の多様な主体との連携を深め、地域ぐるみの地方創生をさらに後押ししてまいります。

最後に、日本商工会議所は今年で創立100周年を迎えます。「地域とともに、未来を創る」をスローガンに、次の100年に向けて、中小企業の活力強化と地域活性化による日本経済の持続的な成長の実現を目指し、515商工会議所と連合会、青年部、女性会、海外の商工会議所とのネットワーク力を最大限活用し、新しい時代を皆さまと切り拓いてまいりたいと思っております。引き続きのご支援、ご協力をお願いして、私の年頭のあいさつとさせていただきます。

大町商工会議所青年部 創立30周年記念事業及び記念式典



令和3年11月12日(金)、大町市文化会館において大町商工会議所青年部 創立30周年記念事業及び記念式典を開催しました。記念事業として講演会を開催し、「サントリリー天然水信濃の森工場」澤田元充工場長より「なぜ大町なのか」というテーマでご講演いただき、大町が全国数か所の候補地からどのように選ばれたのか、誕生とそのストーリー、信濃大町の可能性・地域のシビックプライド(都市に対する市民の誇り)の醸成についてお話しされました。

記念式典では、ご来賓はじめOBや県内外の青年部関係者の皆様よりご出席をいただき、式

典に花を添えていただきました。また30年間の歩みを振り返る映像上映や歴代会長に対する感謝

状の贈呈を行いました。その後、山上賢治次年度会長 予定者より、声高らかに30周年

宣言文が朗読され、地域経済の発展に向けて決意を新たにしました。



青年部会長 遠山 朋江

創立三十周年のご挨拶

ておるところでございます。

私は二〇一九年、幸運にも日

本商工会議所三村明夫会頭の講

話を拝聴する機会を得ることが

できました。お話しの中で最も

感銘を受けましたエピソードは、

新一万円紙幣に肖像画の採用が

決定されました、渋沢栄一、初

代東京商工会議所会頭の経営哲

学のお話で、企業は利益を追

及しつつも、併せて公共発展の

ため責任を持つ必要があるとい

う『道徳経済合一』という思想で

す。私達青年部メンバーにとつ

て、自企業の発展は勿論ですが、

地域社会への貢献活動も同時進

行していかなければならないと

いう、先人の壮大な尊い理念に

深く感銘を受けました。

この国の、地域の、未来を創る若きリーダーは私達青年部メ

ンバーでありたい。その実現のために、人間として、社会人としての気づきの探求と自己研鑽の継続。物事の捉え方や価値観に多様性が求められる、今の時代に即した新たな活動の創造。そして、最も重要な理念は、地域の皆様から必要とされ喜ばれる活動を具現化すること。常に内と外、多面的、多角的な視野を持ち、地域社会へ貢献できるよう一層精進してまいります。結びに、地域のジエナラリスト集団として、皆様の為に、今この瞬間より先の未来へと大町商工会議所青年部活動を前進し続けてまいりますので、今後とも、皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげ、私のあいさつとさせていただきます。

えびす講ハーヴェストフェスタ、荷ぐるま市開催

令和3年10月24日(日)に第26回荷ぐるま市を、11月20日(土)にえびす講ハーヴェストフェスタ、第27回荷ぐるま市を同時開催しました。昨年度は新型コロナウイルスの影響により中止となってしまったため2年ぶりの開催となりましたが、芸術祭の開催期間中ということもあり両日とも来場者数が千人を超え、久々の賑わいとなりました。ハーヴェストフェスタでは出題された問題を解きながら商店街を巡るウォーキングラリーを実施し、問題用紙を配布した10時から300人を超える参加者が列を作りました。全問正解すると任天堂Switch Liteや高級お肉引換券など豪華景品が当たるガラガラ抽選会に挑戦でき、皆さん上位の商品を当てようと真剣に抽選していました。また、お子様には色とりどりの風船の配布も行い、人気を集めました。荷ぐるま市ではクレープやピザ、おもちゃくじなどの8店舗の出店がありました。

コロナ禍で息抜きも満足にできない日々が続いていましたが、来場された方はイベントをとて楽しんでいた様子でした。



信濃大町☆キラリ商品券 & がんばろう！大町応援券 2021 小切手交換日一覧

場所：大町商工会議所 時間：午前9時～午後3時

◎交換の際にご持参いただくもの

- ☆ 商品券・応援券(事前に商品券裏面に店舗名を記入または押印してください)
- ☆ 社印または持参者の印鑑、店舗名のゴム印(あれば)

年	月	日(曜日)	
令和4年	1	7(金)	25(火)
	2	10(木)	※商品券の使用期限 令和4年1月31日

★商品券交換に関するお願い

がんばろう！大町応援券2021と信濃大町☆キラリ商品券はそれぞれ「共通券」・「限定券」に分けてお持ちください。

《市内取扱金融機関》

八十二銀行、長野銀行、長野県信用組合、松本信用金庫、大北農業協同組合

※令和4年2月10日(木)が最終の交換日となります。また、最終日の取扱金融機関は八十二銀行大町支店のみとなりますのでご注意ください。

※交換した小切手は、2月28日(月)までに金融機関で換金してください。

支援メニュー等のご案内

相談所コーナー

■小規模事業者持続化補助金(一般型)	
小規模事業者等が、地域の商工会または商工会議所の助言等を受けて経営計画を作成し、その計画に沿って地道な販路開拓等に取り組む費用の一部を補助するものです。 ◎補助上限額：50万円 ◎補助率：2/3	第7回受付締切 令和4年2月4日(金) 【郵送：締切日当日消印有効】
■小規模事業者持続化補助金(低感染リスク型ビジネス枠)	
小規模事業者が経営計画及び補助事業計画を作成して取り組む、感染拡大防止のための対人接触機会の減少と事業継続を両立させるポストコロナを踏まえた新たなビジネスやサービス、生産プロセスの導入等に関する取組を支援するものです。 ◎補助上限：100万円 ◎補助率：3/4	第5回受付締切 令和4年1月12日(水) 17時まで
■事業再構築補助金	
新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、当面の需要や売り上げの回復が期待しづらい中、ポストコロナ・ウィズコロナ時代の経済社会の変化に対応するために中小企業等の事業再構築を支援することで、日本経済の構造転換を促すことが重要です。そのため、新分野展開、事業転換、業種転換、業態転換、又は事業再編という思い切った事業再構築に意欲を有する中小企業等の挑戦を支援します。	第5回受付 令和4年1月 開始予定
■大町市中小企業者等特別応援金	
新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、2021年8月又は9月のいずれかの月の売上が、2019年又は2020年の同月比30%以上50%未満の範囲で減少した市内の中小企業者等のうち、国の「月次支援金」又は県の「長野県新型コロナウイルス感染症対策特別応援金第2弾」を受給していない事業者を対象に支給します。 ※上記、国の「月次支援金」、県の「特別応援金」を受給した方は、対象となりません。	令和4年1月31日(月) 【郵送：締切日当日消印有効】
■大町市対策店舗等支援金	
新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るために、長野県が実施している「信州の安心なお店」の認証制度による認証登録に係る経費に対し、大町市新型コロナウイルス感染症対策店舗等支援金を交付し、市内店舗等における安全で安心な施設環境を整備する。	令和4年1月31日(月) 【郵送：締切日当日消印有効】

電子帳簿保存法が改正されました(令和4年1月1日施行)



国税庁HP▶

◎電子帳簿保存に関する改正事項

1. 税務署長の事前承認制度が廃止
2. 検索要件
3. 優良な電子帳簿に係る過少申告加算税の軽減措置を整備

◎スキャナ保存に関する改正事項

1. 税務署長の事前承認制度が廃止
2. 適正事務処理要件が廃止
3. データの真実性確保のためのタイムスタンプ要件が緩和
4. 隠ぺい、仮装による申告漏れ等に課される重加算税の加重措置を整備

◎電子取引に関する改正事項

1. タイムスタンプ要件、検索要件が緩和
2. 電磁的記録の出力書面等の保存に代えることができる措置を廃止
3. 隠ぺい、仮装による申告漏れ等に課される重加算税の加重措置を整備

保存の種類

電子帳簿等保存

会計ソフト等で電子的に作成した帳簿、電子的に作成した国税関係書類

スキャナ保存

紙で受領・作成した書類を画像データで保存

電子取引

電子的に授受した取引情報(メール等での授受やネット上からのダウンロード)をデータで保存

サイバーセキュリティ・オンラインセミナー

企業の事業継続に甚大な影響を与えるサイバーリスク、サイバーセキュリティについてのセミナーをZoomで開催いたします。

実施日時 ● 令和4年1月25日(火)又は26日(水)
いずれも同内容
14:00~15:30

受講料 ● 無料

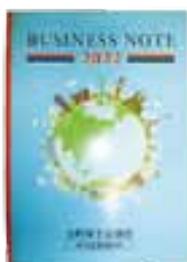
参加申込 ● 1月7日(金)迄に以下へ申し込み

<https://forms.office.com/r/JPn8QenTZB>



2022年度版 ビジネスノートを 配布しています!!

会員様に先着順でお配りしています。
ご希望の方は当所経営支援課迄までお問い合わせください。(なくなり次第終了)



JFC 日本政策金融公庫

国民生活事業金融相談会

実施日時 ● 令和4年1月20日、2月17日、3月17日
いずれも(木)
13:00~16:00(要予約)

女性会おもてなしSHOP ご来店ありがとうございました

芸術祭会期中、期間限定で「おもてなしSHOP」をオープンいたしました。

大勢の皆さま、ご来店いただきありがとうございました。



自社のデジタル活用度をセルフチェック



当所では、デジタル活用度を簡単に自己診断できるツール「デジタル診断」を使い、自社のデジタル活用の現状を俯瞰し、どこまで活かしているのか、強いところ、足りないところ等、自社の現状と活用度をチェックいたします。
ご興味がありましたら、お気軽にご連絡下さい。

「取引上のトラブルを未然に防ぐ」 セミナー開催

詐欺被害や商取引のトラブル等、起こりえる様々な危険を未然に防ぐためのポイントを元警察官が伝授します!

開催日時 ● 令和4年1月22日(土) 10:00~12:00
会場 ● 大町商工会議所 2階大会議室
申し込み ● お電話またはFAXにてお申込み下さい。

※いずれも先着順で予約はできません。
マスクを着用してお越しください。

個別相談会の開催

■年末調整等個別相談会の開催

開催日時 ● 令和4年1月12日(水) 9:30~16:30
会場 ● 大町商工会議所 2階大会議室
相談員 ● 関東信越税理士会大町支部 税理士

■確定申告個別相談会

開催日時 ● 令和4年3月2日(水)~4日(金) 9:30~16:30
会場 ● 大町商工会議所 2階大会議室
相談員 ● 関東信越税理士会大町支部 税理士

ペンキ塗り体験! ワークショップを開催しました♪

大町まちづくり協議会は、11月20日(土)、第27回荷ぐるま市と同時開催で商店街各所に設置する木製ベンチのペンキ塗りワークショップを開催しました。

「初めてで楽しい!」「上手に塗れたからもっと塗りたい!」などにぎやかな声が聞かれました。



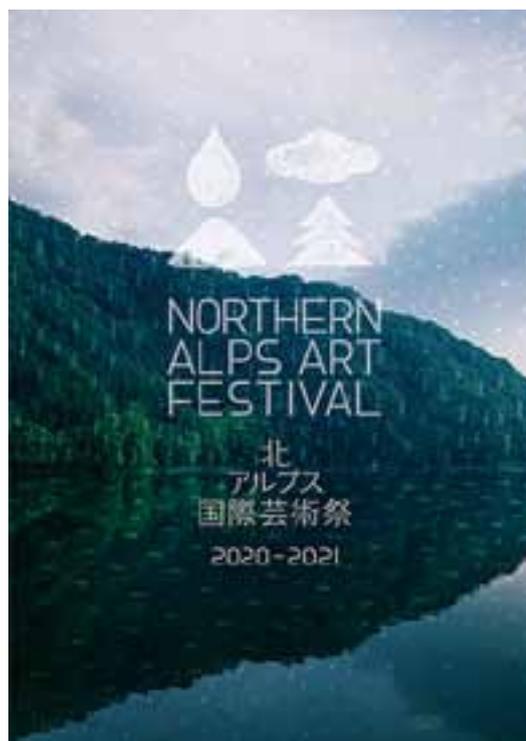
北アルプス国際芸術祭 閉幕

10月2日に開幕した北アルプス国際芸術祭が11月21日(日)に閉幕しました。
 新型コロナウイルスの影響が懸念される中での開催でしたが、多くの来場者数がありました。
 今回は芸術祭の総括と市内にどのような影響があったのかを各方面にヒアリングを実施しました。

各方面
からの声

本通り
飲食店

通常の数倍の売り上げがあり、小規模ではあるが酒類を嗜むお客様もいた。商店街にも人が大勢歩いていてとても活気があってよかったと思う。次回の開催も期待している。



市内タクシー業者

コロナ禍で利用が減少しているなかで、芸術祭のシャトルバスの運営があり非常に助かった。期間中に新型コロナウイルスの影響も落ち着いてきたため利用者も徐々に戻ってきた。

来場者の多かったスポット

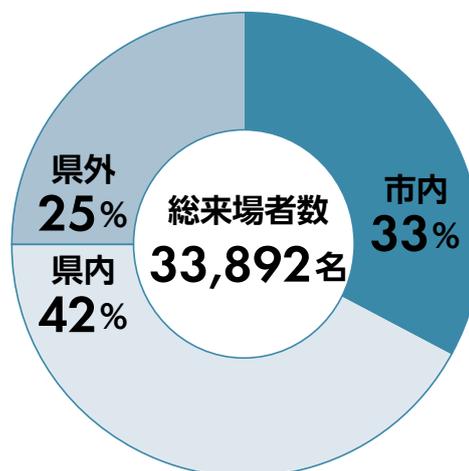
- ① 市街地エリア 旧大町北高校
- ② 源流エリア 「アキノリウムinOMACHI」
- ③ 市街地エリア 麻倉美術部 「ひみつの森」



①旧大町北高校

開催期間

令和3年10月2日(土)～11月21日(日)



市内宿泊業者

10、11月と共に8割以上の稼働があり、パスポート付きのプランも数十件の売り上げがあったことから芸術祭の影響はあったと考えられる。



③麻倉美術部「ひみつの森」



②「アキノリウムinOMACHI」

郊外観光事業者

新型コロナウイルスの影響で来場者数が激減したが、芸術祭の期間中に大幅ではないが、回復傾向となった。本通りだけではなく郊外にもアートサイトを充実していたければなおよかったと思う。

土産物販売業者

駅前に出店していたが、人通りがあり売り上げは良好だった。今後も集客につながるイベントをどんどん開催してほしい。

大町市観光協会

通常とは異なる客層が見受けられ、特に20~40代の夫婦・カップルの層が多かった。こういった層を誘客することは本来難しく、また、紅葉明けとなる11月初旬以降も人通りがあったことから芸術祭の効果はあったと思う。

芸術祭事務局より

今回の芸術祭は新型コロナウイルスの影響により、会期の延期や延長を経ての実施となりましたが、感染対策を徹底すればこのような大規模なイベントも実施できるというとても良いモデルケースになったと思います。オミクロン株の出現など、まだまだ予断を許さない状況ではありますが、かつての活気を取り戻せるような取り組みを続けていきたいです。

(参考)

一日当たりの平均来場者数(有人サイトのみ)

	平日	土日祝日
市街地	87人	317人
源流	87人	340人
仁科三湖	78人	284人



会員さん!
いらっしやーい!

vol.27

第27回目となる今回は常盤下一にある「TOKIWA FLOWERS」さんを紹介します。代表の奥原さんは大町市出身で、今年9月に自宅にてお花屋さんを開業しました。

創業のきっかけ

お花屋さんを営むのが長年の夢で生け花を始め、イギリスへもホームステイをしながらアレンジメントを習いに通っていました。日本とイギリスで様々な花を活けた経験を活かし、花が与えてくれるよい効果を地域の方々にも体験してもらいたく自然豊かな環境の大町市で開業しました。

仕事へのこだわり

レッスンでは個性を基調にした教え方で個々のこだわりに合わせて製作し、店舗ではお花も1本1本表情が違うので、お客様がよいと思った花を渡せるように心がけています。また、生産者の方が丹精込めて育てた花を無駄にしないよう基本的には在庫は抱えず、花を捨てたことは一度もございません。

地球環境保護の取り組み

当店では環境保護の一環として使い捨てプラスチックの削減、包装紙の削減、運搬による二酸化炭素の削減に取り組んでいます。よく用いられるプラスチックリボンは使用せず、コットン100%のものにこだわってリボンを作りました。容器や包装紙も破損しない限り繰り返し使えるものも使用し、将来的には輸送による二酸化炭素排出削減のため地産地消にも取り組んでいきたいですね。

TOKIWA FLOWERS

代 表：奥原 ゆかり
住 所：大町市常盤3350-25
電 話：0261-22-6180
営業時間：11:00～15:00



編集者の
声

お店のロゴは奥原さんが好きな植物の一つ、「タマシダ」というシダ科の植物です。シダ科の植物は恐竜が生息していたジュラ紀から生息しており、お店が長く続くようにとの願いが込められています。このロゴは、奥原さんの中学時代の担任で木版画家の武田光弘先生がデザイン製作したそうです。

会員さんいらっしやいのコーナーに出たいという事業所の方は大町商工会議所(電話22-1890)までお問い合わせください。

地域高規格道路松本糸魚川連絡道路

今年度の歩み

今年度、地域高規格道路松本糸魚川連絡道路は大きく進展を見せた1年となりました。

6月に安曇野市新設区間のルート案が示され、9月には大町市街地区間内のルート案が示されました。今後はルート案の公告や都市計画審議会を経て、更に進展していく予定です。

大町商工会議所としても建設促進活動を重要課題として、引き続き関係機関・団体と連携して取り組んでまいります。

松本糸魚川連絡道路の目的

高速交通網の空白地域となっている大北地位に松本糸魚川連絡道路を整備することにより県土の均衡ある発展を実現します。

地域高規格道路とは

- ・高規格幹線道路(高速道路)を補完する役割
- ・概ね60km/h以上にサービス速度※を確保(※サービス速度：信号や渋滞等も含めた実際の平均走行速度)

地域間を連結し、物資の流通、人の交流を活性化

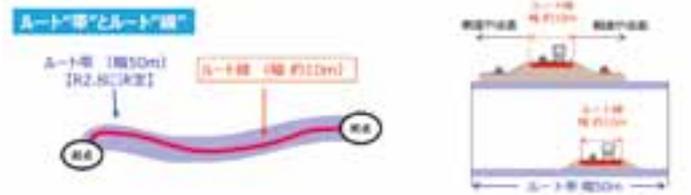
- ・高速性、定時性、安全性、代替性、強靱性の確保



安曇野

大町

計画路線の位置



大町商工会議所 新規会員登録事業所 (R3.12.20現在)

新入会員の紹介	事業所名	代表者	事業所所在地	営業種目
	Miru's Meal	梶原 美瑠	大町市大町2969-7	飲食業
	スナック めぐみ	敦 恵智	大町市大町3171-1	飲食業
	居酒屋 あけみ	川瀬 明美	大町市大町3305-1 1F	飲食業
	月の華	許 家華	大町市大町3308-18	飲食業
	こまくさコーポレーション	佐藤みゆき	大町市大町3590-6	代行業
	木崎湖フライトパーク	折田 智昭	大町市平14638-1	サービス業
	藤原 宣裕	藤原 宣裕	大町市平2010-33	不動産貸付
	おりがみ	山田 ノンリット	大町市大町5450-20	飲食業
	酒房 星	坂井 哲雄	大町市大町3171-1	飲食業

予告

大町あめ市開催!!



日時 ◆ 令和4年2月11日(金・祝)
 主催 ◆ 大町市商店街連合会
 場所 ◆ 市街地中央通り
 内容 ◆ 塩俵などをかたどった飴や福飴の販売、
 各種イベントも開催されます。

160回 簿記検定試験

日 程 ◆ 令和4年2月27日(日)
 申込期間 ◆ 令和4年1月11日(火)～1月31日(月)
 受験料 ◆ 2級 4,720円
 ◆ 3級 2,850円

第224回 珠算能力検定試験

日 程 ◆ 令和4年2月13日(日)
 申込期間 ◆ 令和3年12月20日(月)～
 令和4年1月13日(木)
 受験料 ◆ 1級 2,340円
 ◆ 2級 1,750円
 ◆ 3級 1,530円
 ◆ 4～6級 1,020円
 ◆ 7～10級 910円

発行日 令和4年1月1日
 発行所 大町商工会議所 電話 0961-222-1890
 印刷所 (株)奥村印刷所

広報委員会名簿
 委員長 奥村 健仁
 副委員長 曾根原 幹二
 委員 江間 良弘
 小沢 英雄
 香山 由人
 降幡 一生
 岩崎 年晴
 薄井 浩章
 村田 直樹
 藤巻 幹也
 藤丸 隆志
 丸山 忠実
 藤巻 秀卓

昨年はいイベントのほとんどが中止となり寂しく思いましたが、今年はオリンピック、パラリンピックをはじめ多くの行事が開催され、わがおまちでもアルプスマラソンや、北アルプス国際芸術祭が行われました。コロナ禍で下向きがちな中、前を向ける大きな活力をもらったように思います。来年はもっとコロナの色が薄くなる年になればと思います。今年も一年ありがとうございました。来年もよろしくお願ひします。(T・M)

編集後記

新年あけましておめでとうございます。表紙の写真は、大北法人会女性部様が作成された正月飾りの生け花です。場所は創吉わちがい様(上仰町)にご協力いただきました。正月飾りにお馴染みの南天ですが、「難転(難を転じて福となす)」に通じることから縁起木として親しまれています。本年は南天にあやかり、「コロナ禍から一転、皆様にとって素晴らしい年になりますよう心よりお祈り申しあげます。」

表紙説明

